



道の駅登録証伝達式



国土交通省の登録を受けた「北
 欧の風 道の駅とうべつ」の登録
 証伝達式が建設中の「道の駅」で
 行われました。登録証を伝達した
 札幌開発建設部 宮島滋近^{しげちか}部長は、
 「交通量が増えている国道 337 号
 (道央圏連絡道路) に、安心して
 休憩でき特産品を購入できる施設
 の完成は、近隣観光の拠点として
 大きく期待している」と話されま
 した。 (6月29日)

商店街に賑わいを！



当別の中心市街地で「とうべつ
 ナイトパーク 2017」が開催され
 ました。本通・中央通・中通を歩
 行者天国とした特設会場では、町
 内事業所による飲食の販売や野菜
 等の物販も行われました。また、
 滝乃湯では番台寄席が行われ、札
 幌市出身の落語家柳亭市童^{りゅうてい いちどう}さん
 の古典落語が披露されました。市
 童さんが番台に、お客さんが脱衣
 所で聞く銭湯ならではのスタイル
 でお客さんを楽しませました。特
 設会場の模様は YouTube でご覧
 になれますので、「とうべつナイ
 トパーク 2017」で検索してみ
 てください。 (6月30日)

太美の観光振興に表彰



太美観光協会は北海道観光振興
 機構から平成 29 年度観光振興功
 労表彰を受けたことを町長に報告
 しました。同協会は、昭和 34 年
 に前身となるレクリエーション組
 合を設立。現在までの 57 年間、
 小説「石狩川」の作者・本庄陸男
 の誕生の地碑や文学碑の美化、整
 備活動など継続した地域観光資源
 の保護活動が功績として評価され
 ました。小寺和昭会長は「この表
 彰を契機に今後も事業を継続し、
 今年オープンの道の駅を上手く活
 用して太美地域の観光振興に努力
 していきたい」と話されました。
 (7月4日)



広 告



広 告



広 告



広 告

ベジフェス開催！



当別町食生活改善協議会は町内で働く20代～40代の男女を対象に、「カット野菜や惣菜をリメイクして簡単に作れる晩ご飯」をテーマにベジフェス(料理講習会)を開催し22人が参加しました。講習会前段の講話では、20代～30代は朝食を取らない人が多いことについて触れ、朝食をとることの大切さを学びました。調理実習では、お好み焼き・刺身の中華サラダ・トマトゼリーを作り、参加者と食生活改善協議会メンバーとの会話も弾み、作った料理もおいしく食べました。

(7月19日)

JRご当地入場券発売



7月20日からJR石狩当別駅でご当地入場券の販売が開始されました。この入場券はJR北海道が町のPRと活性化を目的に学園都市線沿線を含む道内100市町村で販売。当日の朝、開業前の駅窓口には今井信一さん(若葉:右)と尾崎和音さん(白樺町:左)の二人が入場券の購入に並びました。一番乗りの今井さんは「記念になるので、事前に販売開始時間を確認してきました」と話してくれました。尾崎さんは「実家の旭川市に帰る時、新十津川駅でも購入したい」と話してくれました。

(7月20日)



広告

広告

広告

広告